

※ QRコードを読み込むと、弊社ホームページにて詳細をご覧いただけます。

日鉄鋼板製

ニスウル[®] L145 二重折板工法



■ 独自の断熱金具が熱伸びのストレスを軽減させ、爆裂音の発生も軽減します。

■ 耐風圧性能に優れてます。

1山当りの許容接合部強度 **9,847 N**

■ 屋根耐火30分構造認定

認定番号：FP030RF-2022-1(1)～(4)※

(グラスウール10kg/m³ 100mm以上)

● 上折板 0.8mm / 下折板 0.6mm以上

● 母屋間隔 5.6m以下

※裏打ち材の組合せで枝番が変わります。

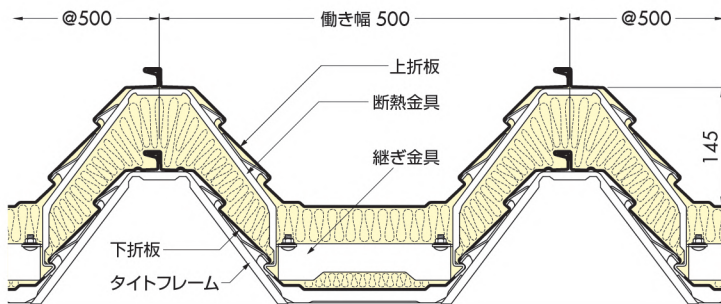
断熱性

● 熱貫流率 0.64W/m²K

(グラスウール10kg/m³ 100mm)

嵌合断面図

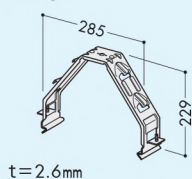
単位 (mm)



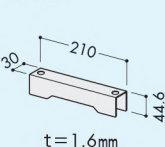
断熱金具

断熱金具セット/ DL-60

断熱金具
DL-20



継ぎ金具
DL-21

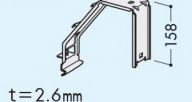


ナット

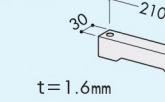


妻用断熱金具セット/ DL-65

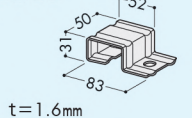
妻用断熱金具
DL-25



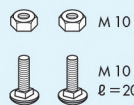
継ぎ金具
DL-21



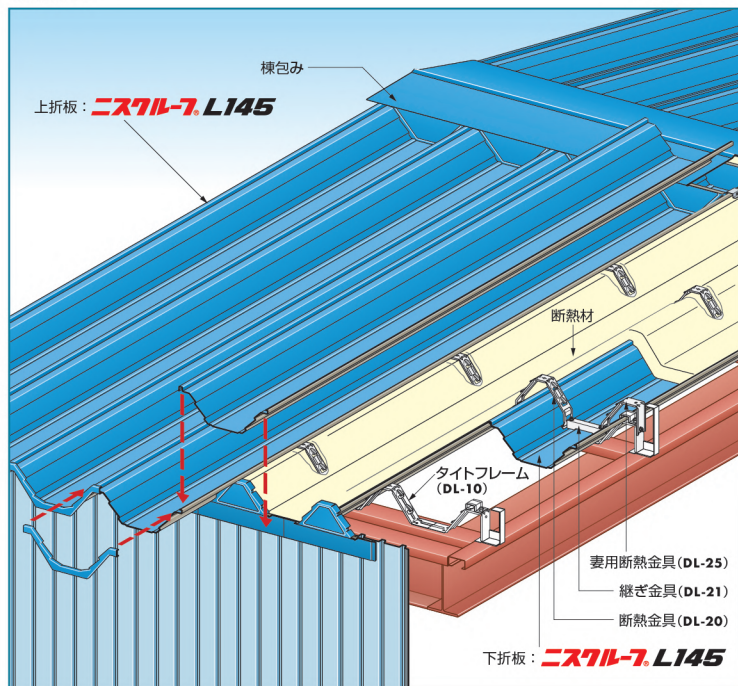
妻用押さえ金具
DL-30



ボルト・ナット



構成図



施工手順

<p>1 下折板本体斜面の 下段の位置に、断熱金具を取付けてください。</p>	<p>2 継ぎ金具を 金づち等で打ち込み、ボルトで固定してください。</p>	<p>3 断熱材を下折板の上に、敷き込んでください。</p>	<p>4 上折板をかぶせ、シングルの要領で 順次ハゼを締結します。</p>
--	---	---------------------------------------	--